

学校便り チャレンジ (Challenge)

第7号

令和7年7月11日（金） 文責：校長

職業人講話（全校）！

30日（月）にKANAYAのオーナーシェフの金井喬志さん、虎彦の吉弘和泉さん、縁・在宅クリニック看護師の安達奈津子さんの3人にお越しいただき職業人講話をを行いました。今回は、島野浦学園にも遠隔で一緒に参加してもらいました。

KANAYAの金井さんは、自分の人生グラフを元に中学校の頃から料理人を目指すまでの道のりを話してくださいました。日本料理やイタリア料理など色々な経験を積まれて、今の創作料理に行き着いたようです。豆腐に見立てたデザートなどの創意工夫の発想が面白いですね。虎彦の吉弘さんは、柔道からお菓子屋への転身の道筋やお菓子に込めた想い・コロナ化を社員みんなで乗り切った虎の子便の移動販売のエピソードなど、ピンチをチャンスに切り替える逆転の発想が面白いですね。縁の安達さんは、在宅看護の中で、色々な人と出会いや最後の看取りの中においても希望を持たせることの大切さを教えてくれました。その中で、今の君たちに色々な経験をすることが将来へと繋がっていくんだというメッセージをいただきました。興味のある方は、お店にも足を運んでください。またどこかで縁あって会えるかもしれませんね。人とのつながりは延々と続いていくものです。



交流学習（延岡中）！

1日（火）に3年生が延岡中との交流学習に参加してきました。

午前中は、教科の授業と一緒に受け、午後はそれぞれの学校の取組について発表しました。出発前は、かなり不安に思っている生徒がいましたが、延岡中生も温かく迎え入れてくれ、一日楽しく過ごせたようです。保健体育や美術など、みんなで作り上げていく楽しさを感じることができたのではないでしょうか。また、人数が多い分学校全体に活気があり、集団のエネルギーを感じましたね。さらに、多様な価値観の生徒がいて、新たな出会いになったことでしょう。是非、たくさん友達もできたようですので、次の再会を楽しみにしておいてください。



第1回定期試験実施！

7日（月）、8日（火）に今年初めての定期試験が行われました。少し範囲が広かったので、かなりの生徒が苦戦していたようです。特に1年生にとっては初めての試験勉強、どうやっていいのかわからない教科もあったと思いますが、試行錯誤しながら自分なりの勉強方法を確立することが大切です。チャレンジしなければ、何も生まれません。是非、結果に一喜一憂するだけでなく、振り返りを行い、次へのステップにつなげてほしいと思います。その繰り返しが自分の成長（グローウィング）につながっていきます。検定についても同様です。受検するからには、それなりの準備をしましょう。

※今週はいよいよバドミントン部の県大会です。少しけが人がいることが心配ですが、出場する選手はチャレンジ精神で自分の全力プレーを見せてほしいと思います。健闘を祈っています。